

亀岡市立小中学校の規模適正化に向けた歩み ＜別院中学校ブロック＞

- ▶H28.3 「亀岡市学校規模適正化基本方針」策定
背景・基本的な考え方・今後の進め方・地域別の方向性など
取組 短期(H28～30)・中期(~H33)・長期(H34～)
「(仮称)学校規模適正化地域別推進協議会」の設置
「(仮称)〇〇中学校区適正化実施計画」の策定 ⇨より良い教育環境の実現
- ▶H28.06.02 「第1回亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会」
 - ◇学校規模適正化基本方針について
 - ◇学校規模適正化（短期的取組）ロードマップについて
- ▶H28.06.22 別院中学校 PTA 会長と協議
- ▶H28.06.23 「第1回別院中学校ブロック協議会」
 - ◇学校規模適正化基本方針について
 - ◇別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画（案）について
- ▶H28.07.01 西別院小学校「PTA 説明会」 概要説明、意見聴取
- ▶H28.07.13 東別院小学校「PTA 説明会」 概要説明、意見聴取
- ▶H28.07.19 「第2回別院中学校ブロック協議会」
 - ◇小規模特認校制度について
 - ◇別院中学校の規模適正化について
- ▶H28.07.29 別院中学校「PTA 説明会」 概要説明、意見聴取
- ▶H28.08.20 西別院町自治会「役員説明会」 概要説明、意見聴取
- ▶H28.08.29 東別院小学校、西別院小学校、別院中学校 PTA と教育長面談
- ▶H28.09.01 「第2回亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会」中間報告
 - ◇学校規模適正化推進の状況報告について
 - ◇小規模特認校の募集等について
- ▶H28.09.16 市 PTA 連合会説明会
- ▶H28.09.21 東別院町自治会長へ説明
- ▶H28.11.15 自治会連合会長と教育長面談
- ▶H28.12.08 西別院町自治会長と協議
- ▶H28.12.09 東別院町小学校コミュニティスクール準備委員会説明会
- ▶H28.12.19 東別院町自治会長と協議
西別院町自治会長と協議
- ▶H29.01.17 別院中学校「住民説明会」 概要説明、意見聴取

- ▶H29.01.19 「第3回亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会」
 - ◇前回会議（9/1）以降の主な取組み等について
 - ◇今後の進め方について
- ▶H29.01.30 別院中学校 PTA 会長と協議
- ▶H29.02.12 東別院町「住民説明会」
- ▶H29.02.20 南桑中学校「学校公開」
- ▶H29.03.24 「第3回別院中学校ブロック協議会」
 - ◇前回会議（7/19）以降の主な取組み等について
 - ◇今後の進め方について
- ▶H29.04.01 東別院小学校と西別院小学校で小規模特認校制度を導入
- ▶H29.06.23 別院中学校「PTA 説明会」 経過説明、意見聴取
- ▶H29.06.27 東別院小学校「PTA 説明会」 経過説明、意見聴取
- ▶H29.06.30 西別院小学校「PTA 説明会」 経過説明、意見聴取
- ▶H30.06.18 「平成30年度第1回亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会」
 - ◇別院中学校ブロックの取組について
 - ◇東輝・詳徳中学校ブロックの取組について
 - ◇亀岡中学校ブロックの取組について
- ▶H31.03.22 「平成30年度第2回亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会」
 - ◇亀岡中学校ブロックの取組について
 - ◇別院中学校ブロックの取組について
 - ◇東輝・詳徳中学校ブロックの取組について
- ▶R01.05.30 東西別院町自治会長が市長へ要望書の提出
- ▶R01.09.13 東別院町自治会「役員説明会」
- ▶R01.09.18 西別院町学校統廃合問題検討会議「役員説明会」
- ▶R01.12.17 西別院町学校規模適正化に係るアンケート結果について「意見交換会」
- ▶R02.01.14 「令和元年度第1回亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会」
 - ◇東輝・詳徳中学校ブロックの取組について
 - ◇別院中学校ブロックの取組について
 - ◇育親中学校ブロックの取組について
 - ◇亀岡中学校ブロックの取組について
- ▶R02.01.23 東別院町自治会「役員説明会」
- ▶R02.01.31 西別院町自治会「保護者説明会」
- ▶R02.02.06 東別院町自治会「保護者説明会」
- ▶R02.07.03 東西別院町自治会長と協議

▶R02.08.06 「令和2年度第1回別院中学校ブロック協議会」

◇別院中学校ブロックにおける学校のあり方について

▶R02.09.25 西別院町「保護者説明会」

▶R02.11.02 東別院町「保護者説明会」

▶R02.11.18 東別院町「保護者との意見交換会」

▶R02.11.20 東別院町「保護者との意見交換会」

▶R03.03.19 西別院町「保護者説明会」

▶R03.03.20 東別院町「保護者説明会」

▶R03.07.15 「令和3年度第1回別院中学校ブロック協議会」

◇別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画について

◎別院中学校への小規模特認校制度の導入について

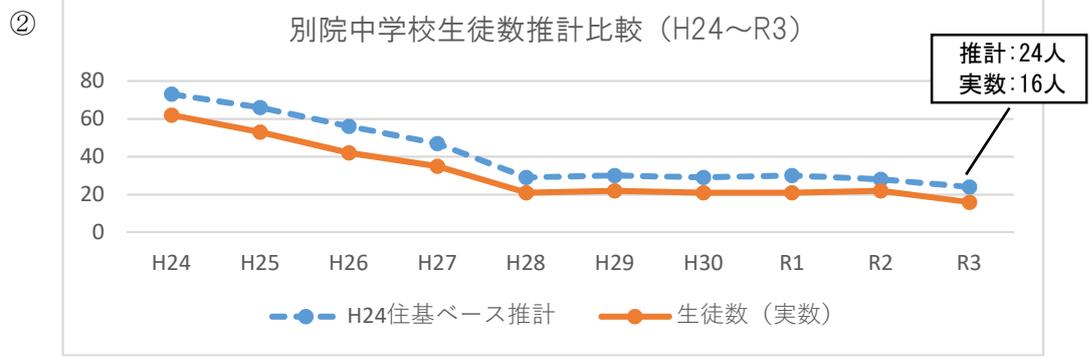
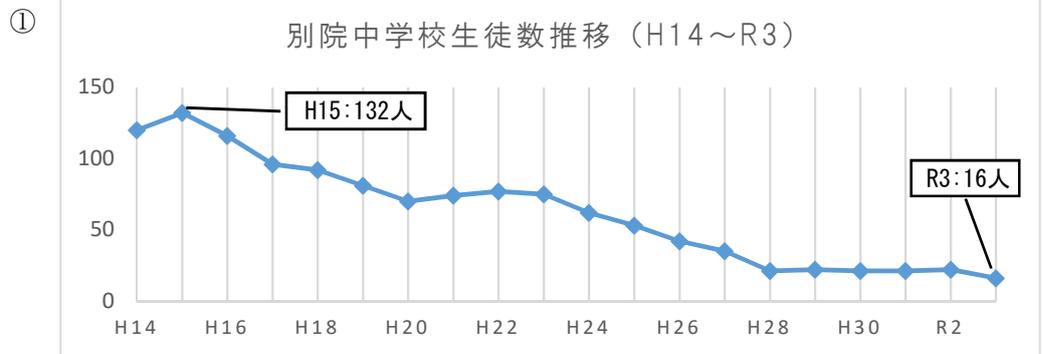
課題

- ・ 中学校教育に**必要な集団の形成**ができない現状
- ・ 子どもたちにとって最適な教育環境を**早急に**整備する必要がある

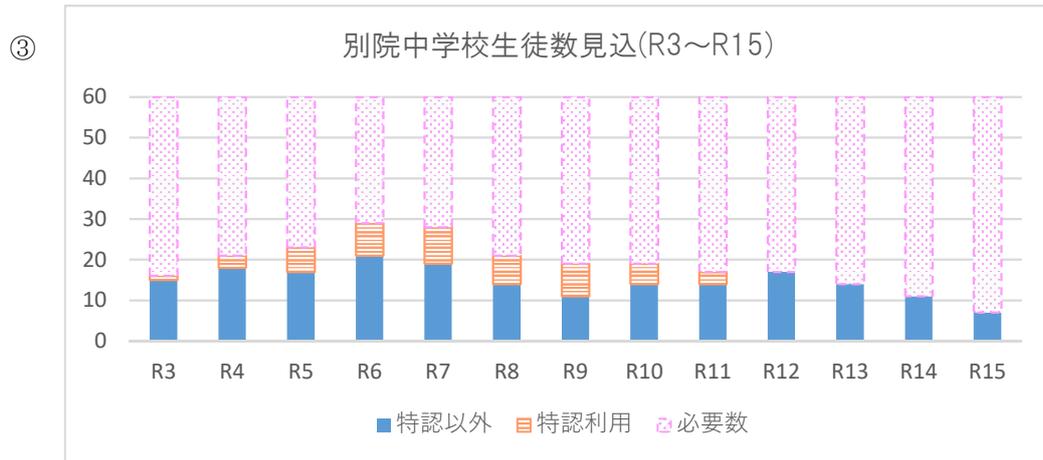
他市の例を参考に生徒数を試算

➡ 小規模特認校制度の導入では課題解決が困難

◎別院中学校生徒数推移・今後見込等



※H24時点住基ベースの推計と実際の生徒数の推移比較



	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
特認以外	15	18	17	21	19	14	11	14	14	17	14	11	7
特認利用	1	3	6	8	9	7	8	5	3	0	0	0	0
計	16	21	23	29	28	21	19	19	17	17	14	11	7
学年内訳	中1	2	7	14	8	6	7	6	5	6	3	2	2
	中2	12	2	7	14	8	6	7	6	5	6	3	2
	中3	2	12	2	7	14	8	6	7	6	5	6	3
必要数	44	39	37	31	32	39	41	41	43	43	46	49	53

※特認利用：R3入学児童まで見込んだ数
 ※必要数：1学級20人×3学年とした場合の数

別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画【最終案】

趣旨

子どもたちが健やかに成長していくためには望ましい学習・集団活動を形成し、より良い教育環境の下に魅力ある学校づくりを進めていく必要があります。

また、子どもたちは、地域コミュニティの中で様々な年齢や立場の人と触れ合い、社会経験を積み重ねるとともに公共性を培っていき、社会に適應していくために必要な知恵を身につける必要があります。

別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画では、子どもたちにとってより良い教育環境の視点に立って教育活動を効果的に行えるように実施するものです。

具体方策

- 別院中学校を南桑中学校へ編入することで、学校教育活動の充実を図ります。

実施時期

令和5年4月から

実施方法

令和4年度末で別院中学校を閉校し、令和5年度の新2年生と新3年生の全員が南桑中学校に編入し、新1年生は南桑中学校に入学します。

[東・西別院小学校で特認校制度を利用していた別院中学校の生徒]

編入先の南桑中学校か住所地の中学校を選択できます。

学用品等について

編入後も、これまでの学用品を引き続き使用できるように南桑中学校と協議していきます。

また、校章の入った学用品については、できる限り南桑中学校の学用品等を市で準備できるように考えています。

小学校で特認校制度を利用して、その後、別院中学校に通っている生徒が住所地の中学校を選択した場合も、できる限り新しい中学校の学用品等を市で準備できるように考えています。

通学方法について

別院中学校のスクールバス2台で東別院回り(府道小林線)と西別院回り(国道423号経由、一部東別院町(南掛)含む)を考えています。

なお、詳細は別紙、通学路(案)のとおり。

今後の取組について

編入までに、スクールバスの運用や学校間交流、教育課程の整合を図るなど各取組を保護者や関係機関と連携し、進めていきます。

詳細については裏面「スケジュール」のとおり。

[通学時のスクールバス]

部活動(朝練習含む)、教育課程等を考慮し、保護者の皆様や学校等の意見を聞きながら、スクールバスの運行時間やルート等を検討し、試走等を繰り返しながら検討していきます。

[生徒の不安軽減]

- 学校間交流

生徒が安心して学校生活を送れるように、学校間で連携を図り交流活動を実施するなど、生徒たちがお互いを知り合う時間をできるだけ持てるように考えていきます。

- 学級編成時の配慮

生徒が安心して学校生活を送れるように配慮していきます。

- 先生の配置

先生の配置については、一定生徒が安心できるような配置を考えていきます。

- スクールカウンセラーの配置

生徒の心のケアや支援を行うため、スクールカウンセラーを配置しており、継続して支援を行えるよう考えていきます。

[PTAの規約等]

両校PTAの規約、役員の選出方法、会費等の調整が図れるような場を設けていきます。

[今後の別院中学校]

別院中学校及び各関係機関、自治会等と連携し、閉校式の取組を進めます。

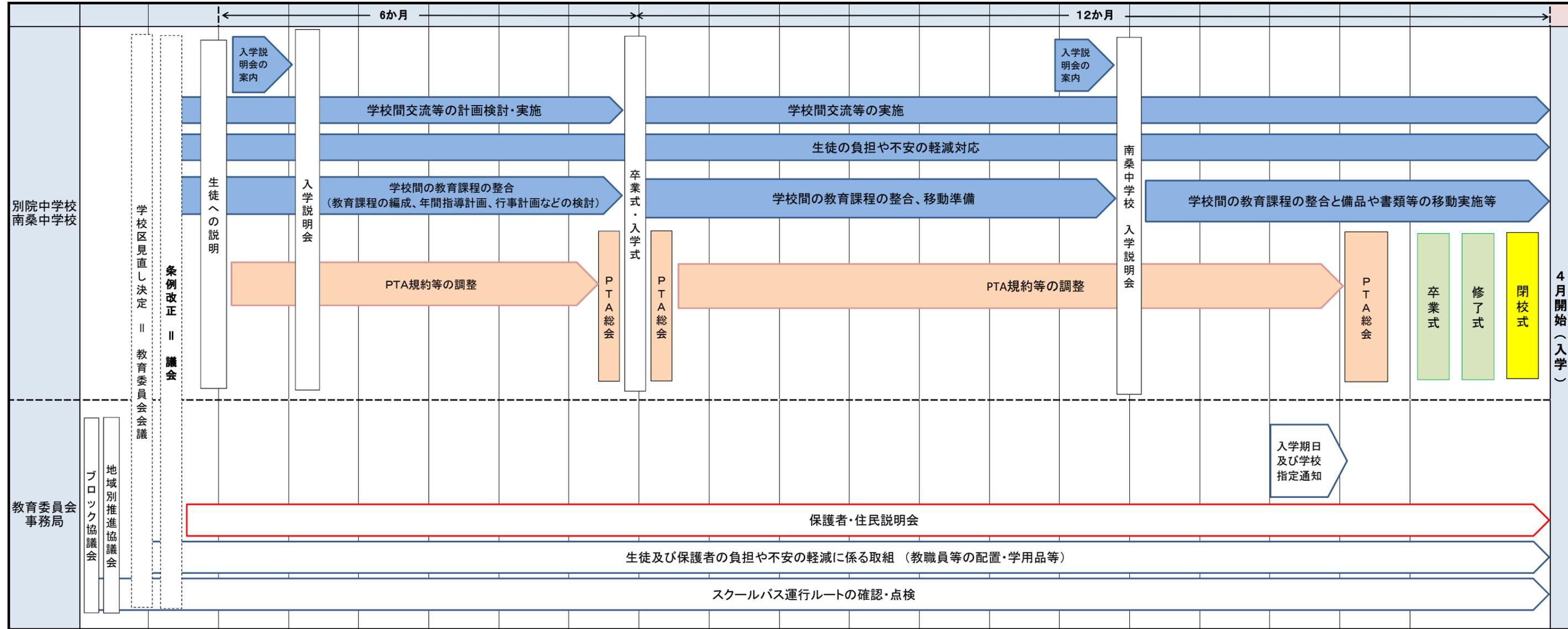
また、閉校後の校舎の活用方法については、関係機関及び地域住民の方々と協議を行い、どのように利用していくのが良いか検討します。

[今後の東別院小学校・西別院小学校]

東別院小学校・西別院小学校については、平成29年度に小規模特認校制度を導入し、少人数での地域に根差した特色ある教育を推進する中で、児童数の増加を目指してきました。しかしながら、学校規模適正化基本方針の中でも喫緊の課題としていた複式学級の解消には至っていません。

今後も地元児童の減少が予測される中、小規模特認校制度について検証し、両小学校の方向性も改めて検討します。

学校規模適正化事業 スケジュール(別院中学校ブロック)



編入後の生徒数

	生徒数			生徒数	
	R3(実数)	R5(推計)		R5(推計)	
別院中学校	16人	23人	南桑中学校	257人	
南桑中学校	247人	234人			

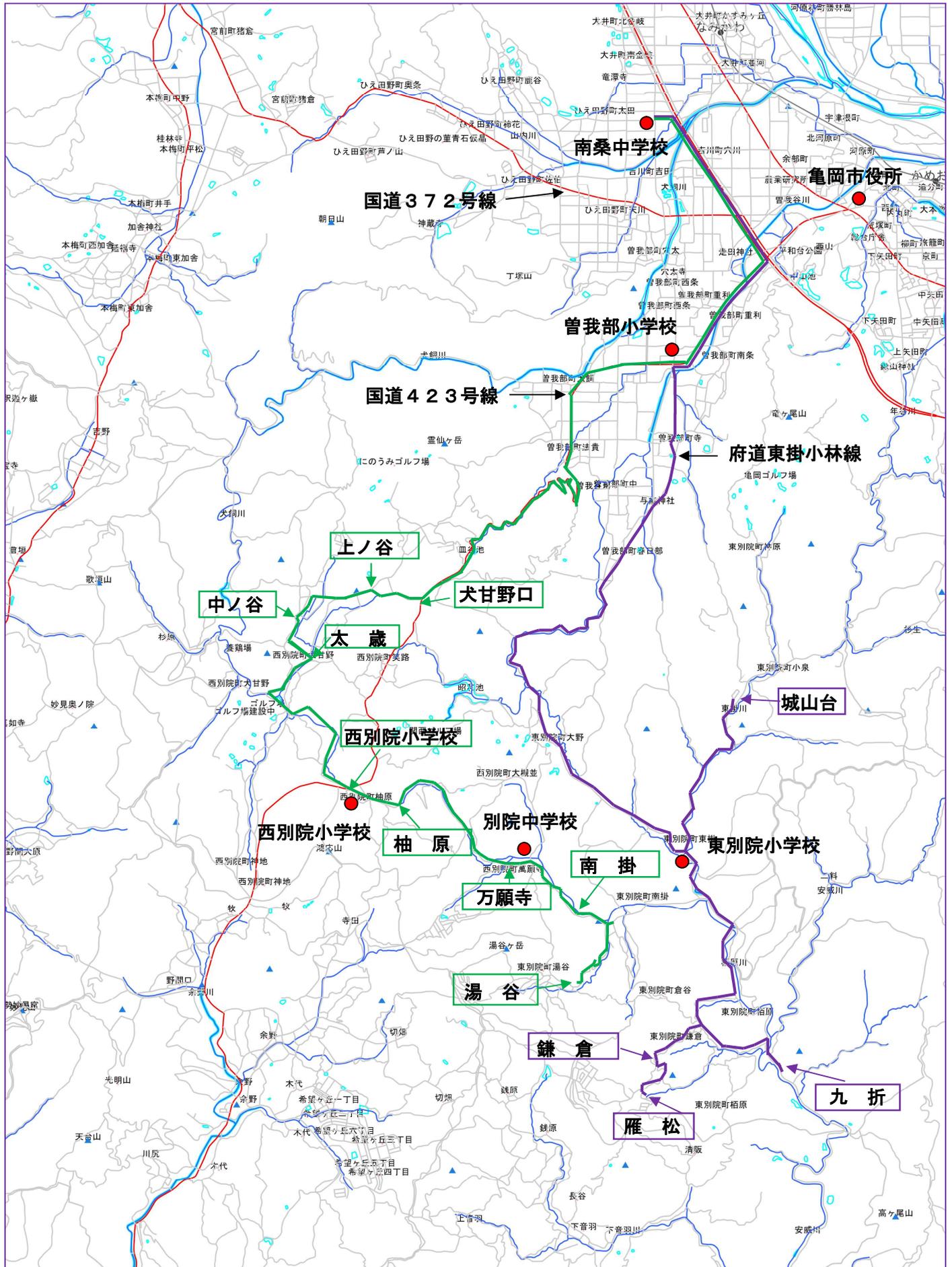
部活動一覧

	陸上競技	卓球	バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	柔道	軟式野球	サッカー	文化部	吹奏楽部	美術部
別院中学校	●			●					●		
南桑中学校	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●

※推計値は令和3年4月2日現在の住民基本台帳に基づくものです。

※編入後の生徒数は令和5年度の別院中学校の新1年生から新3年生まで全ての対象生徒が編入した場合の生徒数です。

スクールバス 南桑中学校運行ルート(案)



【学校統合を行った他市の状況調査】

・近畿圏で統合を行った9市18校からの回答。

調査項目	各市の回答
統合を行ったメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級を解消できた（7校） ・集団での学習が可能になり学習の幅が広がった（11校） ・切磋琢磨できる環境の構築ができた ・多様な考えや多くの意見が出ることで学習意欲や集団活動に活気がでた（7校） ・統合前の校区のことを知るための地域学習などが盛んになった ・学習の質の維持、向上に効果があった ・人間関係が広がり、社会性が身についた ・他市町への人口流出がなくなった ・教職員数が増えて、多様な指導方法がとれるようになった ・教員にとって、校務分掌等の負担が軽減された <p>【保護者の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合前には生徒指導や教科指導について支援が薄くなるのではと不安に思ったが、子どもが明るく元気に学校に通っていたり、交友関係が増えて活発になって良かった ・様々な行事、取組が活発になり子どもが喜んでいる ・規模が大きくなって心配していたが、周囲の友達から刺激を受けて自分で様々な判断ができるようになっていく ・勉強に対して以前よりも意欲がわいているように見える ・競争意識が芽生えていて、統合によるメリットを多く感じる ・統合した地域の学習をする機会が増えたので、その地域の歴史などを知ることができて良かった ・多くの友達に囲まれ悩みを持ちながらも以前よりも生き生きとしている ・PTA役員の回ってくる回数が減った
統合を行ったデメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・通学時間、通学距離が長くなった（3校） ・バスの運行について、天候や交通状況などを鑑みて柔軟に対応しなくてはならない。 ・地域との繋がりを再構築するのに時間を要する（4校） ・統合先の学校の伝統に慣れるのに時間がかかる（3校） ・個に応じたきめ細やかな指導が以前より少なくなっている（5校） <p>【保護者の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校においてスクールバスの台数制限や積雪時の対応に不満を感じる ・個に応じたきめ細やかな学習の機会が以前よりも少し減った気がする ・バス通学になったことで子どもの体力面が心配 ・校区が広がって友達が増えたが、広がった分、遠距離になったため放課後に同級生と関われる時間が少ない
統合後の子どもたちの様子について	<ul style="list-style-type: none"> ・集団での活動が活性化した（7校） ・人間関係が広がったことで運動量が上がったり、多様な意見に触れる機会が多くなった（13校） ・できなかったゲームや遊びができるようになり、運動場でも活発に活動する姿が多く見られるようになった ・体力が同じもの同士での遊びができ、運動量が上がった ・学習面で多様な考えの交流ができるようになった（3校） ・意見の種類も数も多くなり、学習が楽しくなっている ・問題なく楽しく過ごしている（3校） ・交友関係が広がったことで周りの友達に刺激を受け自分で判断できることが多くなった ・子どもたちの地域に関する視野が広がった
統合後の学力について	<ul style="list-style-type: none"> ・統合前と変わらず一定の学力を維持をしている（17校）
統合後の通学方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・全区域スクールバス通学（11校） ・原則スクールバスで通学しているが一部徒歩通学（7校）